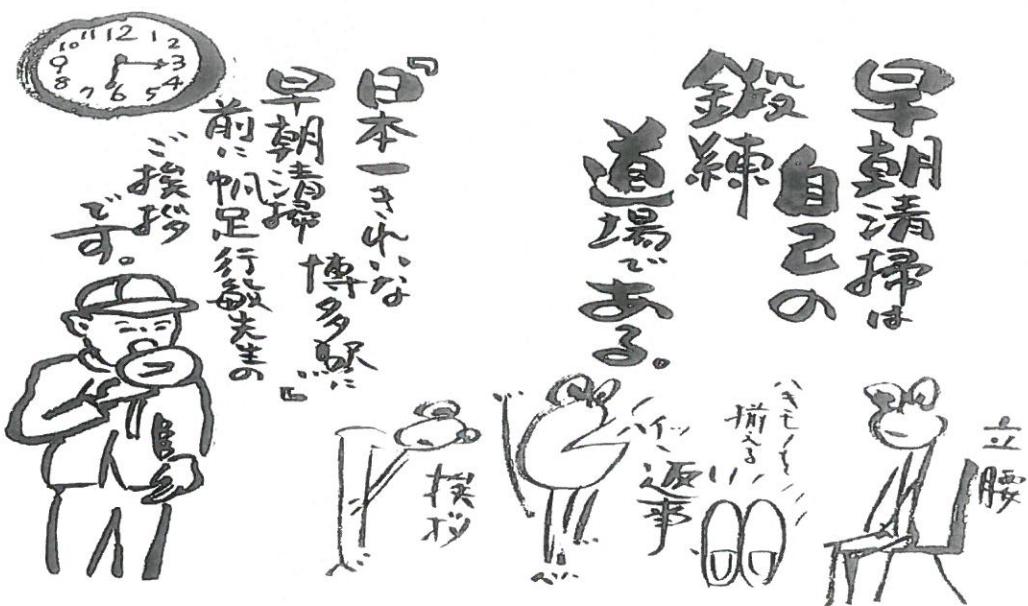




まふる
ありたね

かがやき

かがやき 第245号 2016年5月1日発行 毎月1回1日発行 発行人 NPO法人福岡実践人 編集人 富吉けさえもん



子供の頃の遊びを思い出してください

宇美町 下垣内 政代(八十八歳)

近所に住む子供たちが遊んでいるようすを見ていると、つい自分の幼い頃を思い出します。(八十年も前の話ですが)・その頃、女の子はグレープで、手まりやお手玉をして遊んでいました。手まりは、祖母が伊勢神宮にお参りに行つた時もので、息で膨らませた大きなものでした。お手玉は、子供一人に五個ほど母が作ってくれて、兄弟や友達と暗くなるまで遊びましたが、雨が降る日は外に出られないで、家の中でしました。

また、昔は田んぼに稻がたくさん積んでありましたので、そこも遊び場でした。稻は鎌で長いまま刈るので、藁陰はとても暖かいのです。その陰で「しかしか何本」という遊びもしました。藁を背にして馬をつくります。じやんけんで負けた人が馬になり、背中に飛び乗ります。「しかしか何本」と指の数を当てさせます。当てられたら交替して馬になり、これも日が暮れるまで遊びました。

家に帰ると、もみ殻を燃やした中につま芋を入れて、焼き芋を作つてくれていました。焼いたもみ殻は、その頃の大好きな有機肥料になつていたようです。夕飯前のおやつとして焼き芋を食べてましたが、暗くなるまで遊んだ後なので、と

ても美味しかったことを今でも鮮明に覚えています。その頃はアルミホイルなどないので、もみ殻の火加減がむずかしかったと思いますが、祖父母が上手だったのでしょう。その時に歌っていたわらべ歌や唱歌を紹介します。私は認知症予防に、時々大きい声で歌つています。

『水師営の会見』

・旅順(りょじゅん)開城(かいじよ)
う)約成(やくなりて
敵の將軍ステッセル乃木大将と
会見の所はいづこ水師営
庭に一本(ひともと)棗(なつめ)
の木弾丸あともいちじるく
くずれ残れる民屋(みんおく)に
今ぞ相(あい)見る二將軍

・京の五条の橋の上 大のおとこの
弁慶は 長い薙刀(なぎや)ふりあげて
牛若めがけて切りかかる
・牛若丸は飛び退いて 持つた扇(おうぎ)を
投げつけて 来い来い来いと欄干の
上へあがつて手を叩く
・前やうしろや右左 ここと思え
ば またあちら 燕(つばめ)のような早業
『桜井の訣別』

・青葉茂れる桜井の里のわたりの
夕まぐれ木の下かげに駒とめて



世の行末をつくづくとしのぶ鎧の袖の上(え)に散るは涙かはた露かれないので、少しの余震が続き、その後も激しい余震が続き、その被害は日に日に大きくなっています。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。
そこで、「日本を美しくする会」では、「熊本地震義捐金」の募金を下記口座にて募集させていただくことにいたしました。また、同時に、九州ブロックの鎌田ブロック長を中心とした地及び掃除の仲間から情報収集を行い、必要とされる支援活動を行つて参りますので、皆さまの支援協力を何卒、宜しくお願いいたします。

1. 「日本を美しくする会 熊本地震義捐金」の募金への支援協力を求める
 2. 集まつた「義捐金」は、主として九州ブロック(鎌田ブロック長)へ渡し、そこから被災に遭われた九州各地の掃除に学ぶ会の関係者やその支援活動される方々に必要に応じて活動していく。
- 【熊本地震義捐金】募金振込先
注)郵便局の振込取扱票にて下記振込先へお振込みください。
尚、振込み手数料は各自にて「負担願います」。
- 口座名 特定非営利法人 日本を美しくする会
口座記号 001705 口座番号 5559212
- この募金協力は決して強制するものではなく、自主的な観点でお願いします。
お振込みの際は、通信欄に必ず「熊本地震」「義捐金」と明記願います。
本来であれば、お振込みに対する礼状をお送りすべきところの失礼をお許しください。
- ・義捐金受付期間 平成28年4月実行日より平成28年10月31日までとします。
この件に関するお問い合わせは 日本を美しくする会 専務理事 千種敏夫
TEL 090-3102-4508
又はEmail chigusa@souji.jp へお願いします。

「熊本地震義捐金」の募金協力へのお願い

認定NPO法人 日本を美しくする会
会長 田中 義人